

CO₂削減対策ごとの年間の排出量およびコスト削減シミュレーション※1

① 電灯のLED化



CO₂ 排出削減量

工場内の100個の水銀灯(400W)をLED灯(80W)に入れ替えることで…

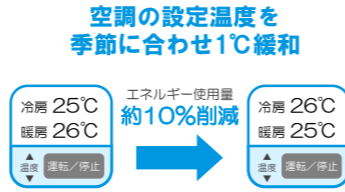
約 27,000 kg-CO₂ の削減が可能

コスト削減量

消費電力の少ないLED灯を使用することで電気代も抑えられる！

約 194 万円 の削減が可能※2

② 季節に合わせた空調温度調節



CO₂ 排出削減量

空調設備(消費電力4kW)の設定温度を季節に合わせて1℃緩和することで…

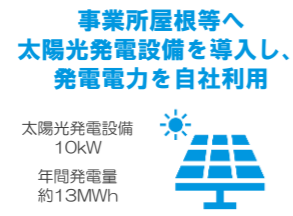
約 300 kg-CO₂ の削減が可能

コスト削減量

空調設備の適切な温度調整によって消費電力を削減でき、電気代も抑えられる！

約 2.3 万円 の削減が可能※2

③ 太陽光発電設備の導入



CO₂ 排出削減量

自社の太陽光発電設備(10kW)を利用した再生エネルギーの発電によって…

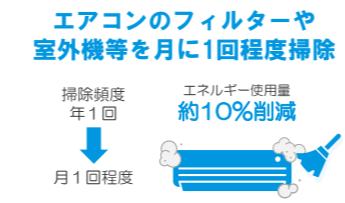
約 5,600 kg-CO₂ の削減が可能

コスト削減量

自社設備で発電された電力を自家消費することで電気代も抑えられる！

約 40 万円 の削減が可能※2

④ 空調設備の定期的な掃除



CO₂ 排出削減量

エアコン(消費電力4kW)のフィルターを定期的に掃除することで…

約 300 kg-CO₂ の削減が可能

コスト削減量

定期的な設備の掃除によって空調の効率を維持でき、電気代も抑えられる！

約 2.3 万円 の削減が可能※2

※1 削減シミュレーションの数値は使用している機器の種類や使用頻度、事業所の拠点などにより異なることがあります。
※2 電気料金は(公社)全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価(令和4年7月)をもとに、31円/kWhで算出

その他の対策例

- ・ 照明の間引き など
- ・ 再生エネルギーへの切替
- ・ 次世代自動車への乗換 (EV・PHV・FCV)



脱炭素経営に関するお問い合わせ

川崎市、金融機関、支援機関等で構成する川崎市脱炭素経営支援コンソーシアムでは、中小企業の皆さまの脱炭素化に向けたお手伝いをしています。詳しい対策の相談はコンソーシアムで受け付けています。

まずは担当 の まで
ご相談ください。

川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム事務局
川崎市環境局脱炭素戦略推進室 電話：044-200-2169

中小企業向け

CO₂ 排出量算定ツールの使い方

脱炭素経営に向けた第一歩



脱炭素経営に取り組むことは、地球温暖化防止への貢献に加えて、社会的信頼性向上・新たな需要の獲得・資金調達手法の拡大など様々な効果が期待されます。

脱炭素化に向けた取組を検討するに当たっては、自社の主要なCO₂排出源を把握することが重要です。また、現状の排出量を把握しておくことで、取組を実行した際に、どの程度のCO₂排出量が削減できるかの推定にも繋がります。

まずは現状を知るために、自社のCO₂排出量を測ってみませんか？

CO₂ 排出量削減に取り組むメリットとは？

- ❗ 光熱費・燃料費の低減によりコスト削減
- ❗ 自社の競争力を強化し、売上・受注の拡大
- ❗ 気候変動などの社会課題の解決に取り組むことで、意欲の高い人材の獲得
- ❗ その他、知名度の向上や資金調達率のUPも期待できます。

CO₂ 排出量算定ツールとは

- ・ CO₂排出量算定ツールとは、企業から排出されるCO₂を計測し、把握できるシステムのことです。
- ・ 電力・都市ガス・ガソリンなどエネルギー種類別に毎月の使用量をCO₂排出量算定ツールに入力・蓄積することで、CO₂排出量が自動的に計算され、グラフ等を用いた自社のCO₂排出量の“見える化”や具体的な排出量削減策の検討が可能になります。

CO₂排出量算定ツールの入手はこちらの二次元コードから！



川崎市脱炭素経営支援
コンソーシアム

※本資料は環境省 令和5年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業において作成しています。

算定ツールの入力方法

所要時間：約10分

- ① エネルギー使用量が確認できる書類（光熱費の請求書等）の準備
- ② Excelファイルの「算定対象年」シートを選択
- ③ CO₂排出量を算定したい年を入力し、算定する開始月を選択
- ④ 請求書内の使用量および単位の欄を確認し、エネルギー種類別に表に入力
- ⑤ 毎月の使用量を入力すると、エネルギー種類別に合計使用量とCO₂排出量が自動で算出

【年別CO₂排出量を比較する場合】

- ① 「比較年」シートを選択し、「算定対象年」シートと同様に月別エネルギー使用量を入力
- ② 「年別比較」シートで算定の対象となる年と比較したい年のCO₂排出量等をグラフで比較

入力に必要なもの

- 各月の燃料使用量が確認できる資料
(光熱費の請求書、Web検針票 等)

例①：電気料金の請求書



(出典) 東京電力

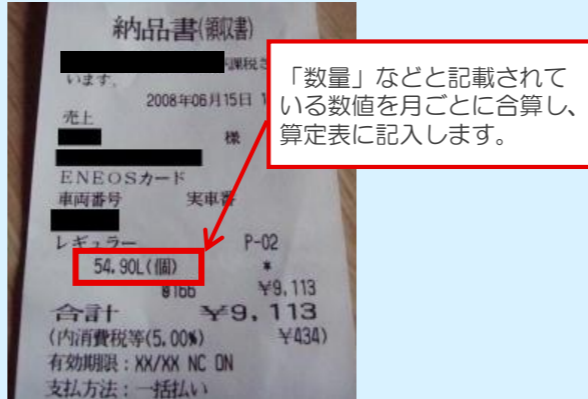
例②：電力使用量Web検針票



(出典) 東京電力

※ ガソリンなど、領収書やレシート等から使用量・購入量が確認できるものもあります。

例③：ガソリンの領収書



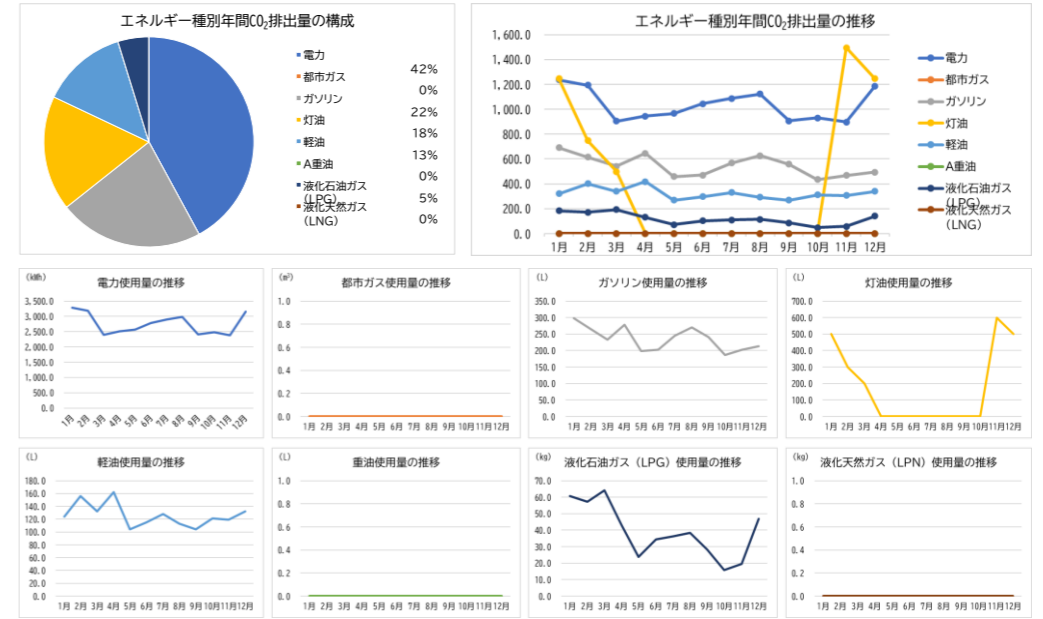
(出典) ENEOS

「数量」などと記載されている数値を月ごとに合算し、算定表に記入します。

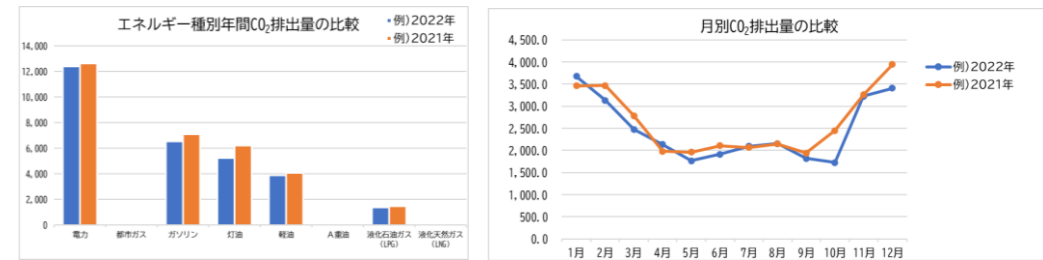
算定結果の見える化

- 自社の主なCO₂排出源やエネルギー種類別の排出量が一目で見える化
- 2年分のエネルギー使用量を入力すると年別の比較が可能に！

【算定対象年シート・比較年シート】



【年別比較シート】



地点番号 XX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX	電気ご使用量のお知らせ
ご使用場所 千代田区内幸町1丁目1-3	ご契約種別 従量電
XX年X月分	ご契約 従量電
ご使用量 XXXkWh	ご契約 従量電
請求予定金額 X,XXX円	ご契約 従量電
基本料金	ご契約 従量電
電力1段料金	ご契約 従量電
電力2段料金	ご契約 従量電
電力3段料金	ご契約 従量電
燃料費	ご契約 従量電
再エネ発電	ご契約 従量電
口座振替	ご契約 従量電

(例) 電力検針票
「ご使用量」と記載されている欄の数値を算定表に記入します。

エネルギー(種類)	単位	エネルギー使用量												合計	排出係数		二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		数値	単位	
電力	kWh	3,289.0	3,178.0	2,403.0	2,511.0	2,569.0	2,780.0	2,893.0	2,988.0	2,413.0	2,477.0	2,389.0	3,157.0	33,047.0	0.376	kg-CO ₂ /kWh	12,426
都市ガス	m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.23	kg-CO ₂ /m ³	0
ガソリン	L	298.0	265.0	233.0	278.0	198.0	203.0	245.0	270.0	241.0	187.0	202.0	213.0	2,833.0	2.32	kg-CO ₂ /L	6,573
灯油	L	500.0	300.0	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	600.0	500.0	2,100.0	2.49	kg-CO ₂ /L	5,229
軽油	L	124.0	156.0	132.0	162.0	104.0	115.0	128.0	113.0	104.0	121.0	119.0	132.0	1,510.0	2.58	kg-CO ₂ /L	3,896
A重油	L	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	kg-CO ₂ /L	0
液化石油ガス (LPG)	kg	60.8	57.3	64.3	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	19.5	0.0	0.0	kg-CO ₂ /kg	1,408
液化天然ガス (LNG)	kg	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.70	kg-CO ₂ /kg	0
合計																	29,532

エネルギー種類別に月ごとの使用量を記入してください。

エネルギー種類別のCO₂排出量が自動計算されます。